水産物

網走市　北見食品工業株式会社
『冷凍ホタテ貝柱、鮭ドレスを世界へ』

【主な品目】

冷凍帆立貝柱、鮭ドレス

【主な輸出先国・地域】

台湾、香港、アメリカ、
オーストラリア、ヨーロッパ

【輸出に取り組んだ経緯と概要】

- 弊社所在の網走市には、オホーツク海の東部に位置し北見管内一番の水揚げ高を誇る網走漁業協同組合があり、沿岸漁業を中心に沖合漁業、養殖漁業と幅広く漁業が営まれている。弊社はその中で帆立製品・鮭いくら・鮭ドレス等を中心に製造販売をしている水産加工会社である。
- 現在、弊社は平成10年に厚生労働省による対米HACCPを取得して以来、アジア諸国・アメリカへ向けて冷凍帆立貝柱を輸出している。
- 近年では、世界的な日本食ブームによりヨーロッパなどでも生食用の冷凍帆立貝柱のニーズが増加傾向である。日本のほたてが世界中から求められている今、さらなる品質の向上とGSSIや対EU HACCP等の国際的な認証を取得することで、世界のニーズに的確に対応し輸出拡大に貢献できると考えている。

【輸出に取り組む際に生じた課題及び対応】

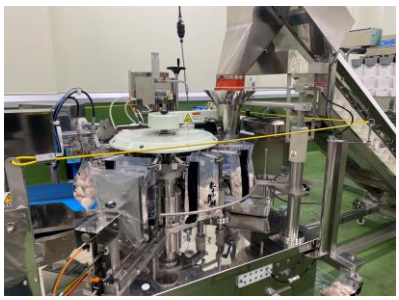
- 対ＥＵ・ＨＡＣＣＰの取得
  ヨーロッパへの輸出の際には対ＥＵ・ＨＡＣＣＰ認定の取得が必須である。ＥＵ基準で求められる衛生管理に対応し、対ＥＵ・ＨＡＣＣＰ認定を取得するために、施設・設備の改修、製造ラインの見直しを図る必要があった。
- 施設・設備の改修
  令和３年４月にホタテ玉冷の施設・設備の改修が終了し、ＥＵ基準で求められる衛生管理ができる工場となった。また、令和４年３月に対ＥＵ・ＨＡＣＣＰを取得することができた。

【今後の課題・展望】

- 原料の鮮度保持によるさらなる品質向上。
- 輸出の販路を拡大しさらなる輸出拡大を目指す。
- ヨーロッパ向けは、鉄板焼きだけでなく生食需要もあることから、バルクの形態だけでなく、1kgに包装した商品も作り、主に量販店向けに輸出を拡大していく。

商品「冷凍帆立貝柱」

帆立の殻剥き作業


自動計量包装機

【活用した支援・施策】

令和元年度食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備緊急対策事業

【ウェブサイト】　www.kitamishiyokuhin.co.jp

【連絡先】　担当者名：　取締役部長　田中　京佑　TEL:0152-43-3220